

# 【第3章】

## 雲仙市後期基本計画



# 第1節 将来像実現のための政策体系図

## 基本構想

雲仙市の将来像

「豊かな大地・輝く海とふれあう人々で築くたくましい郷土」

将来像実現のテーマ

雲仙・山麓「食」、「遊」、「快」のくにづくり

基本方針①

みんなでつくるまちづくり

基本方針②

快適で住みよい暮らしづくり

基本方針③

笑顔いっぱいの健康と福祉づくり

基本方針④

力強い産業と仕事づくり

基本方針⑤

新しい観光・交流による活力づくり

基本方針⑥

明日を担う人づくりと誇りあるふるさとづくり

## 基本計画

### 主要施策

政策1 参加と協働のまちづくり

政策2 人権尊重・男女共同参画社会づくり

政策3 効率的で開かれた行政運営

政策4 健全で計画性のある財政運営

政策1 快適で潤いのある生活空間づくり

政策2 災害に強い安心・安全なまちづくり

政策3 安心・安全な暮らしの実現

政策4 道路網の整備

政策5 公共交通体系の充実

政策6 高度情報化の推進

政策7 自然と共存する地域づくり

政策1 健康な地域づくり

政策2 安心できる高齢社会の実現

政策3 誰もが安心して暮らせる社会の実現

政策1 足腰の強い農林業の推進

政策2 豊かな水産業の振興

政策3 魅力ある商工業の振興

政策4 雲仙ブランドの確立

政策5 地場産業振興と企業誘致による雇用の創出

政策1 地域資源を活かした観光の振興

政策2 地域間交流の推進

政策1 健やかな子育て対策

政策2 教育環境の充実

政策3 生涯学習の推進

政策4 生涯スポーツの振興

政策5 芸術・文化活動の推進

政策6 歴史・文化を活かしたまちづくり

①地域コミュニティの育成・強化 ②協働と交流のまちづくりの推進  
③行政への参加の促進

①普及啓発活動の推進 ②実現のための環境づくり

①行政サービスの向上 ②情報の公開・共有・管理 ③職員の能力向上  
④行政運営基盤の強化 ⑤民間委託等の推進

①健全な財政運営 ②自主財源の確保 ③市有財産の有効活用

①上下水道の充実 ②安心の住まいづくり ③景観まちづくりの推進  
④公園・緑地の整備・充実 ⑤海岸・河川・港湾の整備  
⑥火葬場の適正な維持管理 ⑦Uターン促進 ⑧計画的な土地利用等の推進

①防災意識の啓発と迅速で的確な情報発信 ②自主防災体制の強化  
③災害危険箇所の整備 ④防災基盤の整備

①防犯対策の充実 ②交通安全のまちづくり  
③消費者保護など安心・安全な暮らしの実現

①高規格道路（基幹道路）の整備促進 ②生活道路網の整備

①鉄道の維持・活性化  
②路線バス・コミュニティ交通の維持・活性化

①ICTを活用した地域づくり

①自然環境の保全 ②循環型社会への対応

①健康づくり事業の充実 ②医療・救急体制の確保  
③保健・医療・福祉等、包括システムの構築

①介護予防・生活支援の充実 ②在宅・施設サービスの充実  
③地域主体の福祉のまちづくり ④高齢者の社会参加の推進

①障害者福祉等の向上 ②低所得者福祉の充実

①農林業基盤整備の推進 ②農業担い手の育成対策 ③経営基盤の強化  
④環境にやさしい農業の振興 ⑤貿易自由化対策 ⑥諫早湾干拓における営農支援

①水産業生産基盤整備の推進 ②栽培漁業、養殖漁業の推進  
③水産業担い手育成対策

①魅力ある商店街の形成 ②経営基盤の安定化

①ブランド化の推進 ②ブランド確立に向けた展開  
③アンテナショップ等の有効活用

①地場産業の育成による雇用創出 ②企業誘致の強化  
③雇用環境の整備

①体験プログラム（着地型観光メニュー）の充実 ②受入体制の強化  
③プロモーション（誘客・宣伝）活動の強化

①スポーツ・イベントを通じた交流促進 ②国内・国際交流の推進

①子育て支援体制の充実 ②元気な子どもを産み育てるための支援  
③ひとり親家庭等の福祉の充実

①特色のある学校教育の推進 ②安全・安心の教育環境の整備

①青少年の健全育成 ②生涯学習の環境づくりと拠点の整備

①生涯スポーツ活動の推進 ②スポーツ施設の管理・運営

①芸術・文化活動の推進と発表の場の拡充 ②芸術鑑賞機会の提供  
③文化施設の適正な運営管理

①文化財の保存 ②地域の歴史・文化の保存継承

### 戦略プロジェクト

【基本理念】

世界に誇れる雲仙市を目指して!

**キラリと光る  
3つの雲仙**

#### 農業都市宣言

未来をひらく  
農業日本一の「雲仙」

#### 観光都市宣言

国際観光都市「雲仙」

#### 健康都市宣言

いのち輝く  
健康づくり日本一の「雲仙」

安心と安全を与える  
新しい自治体運営モデル  
**「雲仙モデル」  
の確立**

### 地域別振興計画

国見地域

瑞穂地域

吾妻地域

愛野地域

千々石地域

小浜地域

南串山地域

## 第2節

# 基本方針ごとの政策、主要施策、主要事業

### 基本方針①

## みんなでつくるまちづくり

### 政策1. 参加と協働のまちづくり

#### 【現状と課題】

まちづくりの主体は一人ひとりの市民であり、個性豊かで活力ある持続可能な地域社会を実現するためには、多様な市民参加による“協働”のまちづくりが求められています。

本市では、自治会等による地域コミュニティの強化を進める一方、NPOをはじめとする様々なまちづくり団体の活動支援を行っており、「地域づくり事業」や「市民提案制度事業」など独自の事業も展開してきました。

今後は、協働型まちづくりに関する情報発信に努めながら、より主体的で持続的なまちづくりの実現に向けた各種の取り組みを進める必要があります。また、政策形成過程などへの多様な市民参画の機会を設けるなど、行政への市民参加を更に推進する必要があります。

#### 【今後の方針】

地域コミュニティを守り育てる取り組みを推進するとともに、NPOなどのまちづくり団体の育成や活動支援、市民相互の交流を深めるイベント開催などを行います。

また、市民の行政参加を促進するための機会を充実させるほか、市民の意見を市政に反映させる広聴活動を充実させます。

### 主要施策 1 地域コミュニティの育成・強化

#### ■地域団体の活動支援

自治会が行う住民自治のまちづくり活動に対し、新たに自治会活動活性化交付金の交付などを通じ活動を支援します。また、婦人会等の地域団体の活動を支援します。

#### ■コミュニティ施設の整備支援

コミュニティ活動の拠点となる自治会集会施設等の整備を支援します。



愛の夏まつり



自治集会所整備事業(小浜地域)

## ■コミュニティ活動の連携強化

地域団体同士の連携をはじめ、近隣都市の自治会連合会との連携を図るなど、コミュニティ活動の連携強化を推進します。

## 主要施策 2 協働と交流のまちづくりの推進

### ■協働に関する情報の収集と提供

市民のボランティア活動が行いやすい環境を整備するため、情報の収集・提供や啓発活動を行います。

### ■協働推進体制の整備

市民協働推進のための指針を策定します。また、協働のまちづくりを実現するため、多様なまちづくり団体を支援します。

### ■まちづくり団体の育成と活動支援

NPO 法人やボランティア団体をはじめとする多様なまちづくり団体を育成し、活動を支援します。特に提案型まちづくり活動に対する支援の充実を図ります。



産業まつり

### ■交流のまちづくりの推進

市民相互の交流を深め、市の一体感を醸成するために、各種スポーツ大会、市民文化イベント、産業イベント等の市民交流事業を実施するとともに、新たな交流事業に対する支援を行います。

## 主要施策 3 行政への参加の促進

### ■行政への参画の機会の充実

各種計画策定過程におけるアンケート調査の実施や市民の多様な意見を集約するワークショップの活用、懇話会の開催など、また、市に親しみを深めていただく間接的な参画機会として、ふるさと納税など、参画の機会を充実させます。



移動市長室

### ■広聴活動の充実

各種審議会等に公募委員を積極的に登用するとともに、市民の意見を市政に反映させるために、政策形成過程におけるパブリックコメントの実施や、移動市長室・市政への提言等の広聴活動を充実させます。

## 政策2. 人権尊重・男女共同参画社会づくり

### 【現状と課題】

本市では、人権が尊重される社会の実現を目指し、日頃の人権擁護委員による相談活動に加え、毎月の「よろず相談」や年2回の「特設人権相談」など相談体制の充実に推進してきました。

また、「男女が互いを認め合い、尊重し、協力し合うまち 雲仙市」を基本理念とした「雲仙市男女共同参画計画」を平成19年度に策定し、市民・事業者・行政が一体となった施策の取り組みを進めて、より一層の意識改革・啓発を推進しております。

しかしながら、家族形態の多様化や社会構造の変化などを背景に、家庭・地域・職場など身近なところで、人権・男女共同参画は、今なお深刻な社会問題として存在しています。

今後も男女が平等で全ての人権が尊重される地域社会の実現を目指し、性別にかかわらず、その個性や能力を十分に発揮でき、多様な生き方ができる社会づくりに取り組む必要があります。

### 【今後の方針】

人権が尊重された社会を目指すため、全ての市民一人ひとりが正しい理解と認識を深める必要があり、研修会等の開催や情報発信の充実などの普及啓発活動を推進していき、偏見による被害・いじめ・DV等の未然防止と早期発見のための環境を整備していきます。

また、男女とも主体的に参画できる社会づくりを目指し、自らの能力を高め、十分に発揮できるよう、政策方針決定過程への女性の参画の拡大、社会参加のための協力体制強化の意識づけなどを醸成する環境づくりに努め、あらゆる分野での身近な男女共同参画を推進していきます。

## 主要施策1 普及啓発活動の推進

### ■研修会等の開催

人権尊重と男女共同参画についての正しい理解と認識を深めるため、研修会や講演会等を開催します。



人権紙ふうせん打上げ集会

### ■情報発信の充実

人権を尊重する社会・男女共同参画社会づくりに向けた社会的気運の醸成を図るため、広報紙やホームページ等による啓発活動を行います。



男女共同参画講演会

## 主要施策 2 実現のための環境づくり

### ■推進体制の整備

人権尊重並びに雲仙市男女共同参画計画に基づいた推進体制を整備します。また、計画の進捗状況を把握するため定期的な意識調査や実態調査を行います。

### ■未然防止のための環境づくり

人権問題・DV被害等<sup>\*</sup>の未然防止・早期発見と的確な解決のための環境整備を推進します。

### ■女性の参画機会の充実

各種審議会委員への女性委員の登用等、政策方針決定過程への女性の参画の拡大を推進します。

## 政策3. 効率的で開かれた行政運営

### 【現状と課題】

地域主権改革の進展や合併による市域の拡大や高齢化を背景に、まちづくりに関する市民ニーズは高度化・多様化する傾向にあります。

こうしたニーズに対応するため、本市では事務改善やOA化に取り組むとともに、ワンストップ窓口となる“市民窓口課”を設置するなど住民ニーズへの対応を図ってきました。また、広報紙やホームページの見直し、メールマガジン「ほっと@うんぜん」の開始など、行政情報発信の強化も進めています。

今後は、住民ニーズに対応した事務改善等を更に進める一方、職員の意識改革や組織体制の充実、更なる情報発信の強化に取り組むなど、効率的で開かれた行政運営を行う必要があります。

### 【今後の方針】

職員の能力向上や行政運営基盤の強化を行いながら、高度化・多様化する市民の行政ニーズに対応した質の高い行政サービスを提供します。

また、多様な媒体を活用した情報の発信と公開を行うとともに、個人情報の適切な管理を行います。

## 主要施策1 行政サービスの向上

市民の利便性を考慮したワンストップサービスなど窓口業務の一元化・迅速化に努めるほか、事務改善、OA化・ICTの推進を図り、市民の行政ニーズに迅速かつ的確な対応を可能とし、より質の高い行政サービスを提供します。



窓口風景



## 主要施策 2 情報の公開・共有・管理

### ■情報の発信と公開

市の計画や予算などの行政情報はもとより、市民の目線で、市民が望む情報を広報紙やホームページ、音声広報等、多様な媒体を活用して発信し、行政の説明責任を果たします。

### ■情報の管理

市民に信頼される市政の適正な運営を図るため、市民の権利、利益の保護及び個人情報の適正な取扱いの確保に努めます。



ホームページ・広報紙

## 主要施策 3 職員の能力向上

職員を幅広い見識と新しい発想を持つ行政のプロとして育成するため、人材育成基本方針に基づき、民間を含めた人事交流や研修等への積極的な参加を促すなど、個々の能力及び質の更なる向上を図り、市民に信頼される人材の育成、組織強化を図ります。



職員研修



## 主要施策 4 行政運営基盤の強化

### ■庁舎の整備

行政機能、財政状況等を慎重に検討したうえで、雲仙市にふさわしい庁舎の整備を図ります。

### ■組織体制の充実

雲仙市定員適正化計画に基づき、効率的で効果的な行政サービスの提供を実現するための組織体制づくりを進めます。

## 主要施策 5 民間委託等の推進

民間委託など事務事業の見直しの推進を図るとともに、施設の管理運営の効率化と住民サービス向上に努めます。

## 政策4. 健全で計画性のある財政運営

### 【現状と課題】

人口減少と少子高齢化、長引く景気の低迷が続く中、持続可能なまちづくりを進めるために、効率的で効果的な財政運営が求められています。

本市では、平成19年に策定した「雲仙市行政改革大綱及び集中改革プラン」に基づき、18施設における指定管理者制度の導入をはじめ、定員適正化等を進めてきました。

今後は、平成23年3月に策定された「第2次雲仙市行政改革大綱及び実施計画」に基づく事務事業の見直しや組織のスリム化を進めながら、選択と集中による効率的且つ戦略的な財政運営に取り組む必要があります。

### 【今後の方針】

事業の「選択と集中」による健全で計画的な財政運営を行うとともに、収納率の向上などによる自主財源の確保や、市有財産の有効活用を行います。

### 主要施策1 健全な財政運営

長期的な財政見通しによる健全で計画的な財政運営に努めることを基本とし、事務事業の評価に基づく予算編成を行うことで、事業の「選択と集中」を進めます。また、合併特例債などを有効に活用する一方、将来的な公債費負担による財政圧迫を軽減するため、地方債の繰上償還などに取り組んでいきます。

### 主要施策2 自主財源の確保

受益者負担の適正化を進めるとともに、自主納税の啓発と滞納整理の厳正化やコンビニ収納の導入などにより、収納率の向上に努め、市税等の自主財源の確保を図ります。



雲仙市予算説明書「知っておきたい雲仙市のしごと」

### 主要施策3 市有財産の有効活用

税外収入を確保するため、遊休市有財産の売却や貸し出し等を含めた有効な活用を図ります。

